

箕面ビジターセンターだより

2019年
4月・5月
6月号

季刊 箕面ビジターセンターだより NPO法人みのお山麓保全委員会・大阪府 発行

春のはじまり 暖かくなると、たくさんの生き物たちが活動を始めます。越冬していたチョウたちも飛び始め、花を訪れます。ふわふわと飛ぶシロチョウの仲間にはモンシロチョウがよく知られていますが、いろいろな種類がいます。キチョウやスジグロシロチョウは年に何回も発生するので、春から秋ごろまで見ることができますが、ツマキチョウは春先に1回しか成虫が発生しないので、成虫で飛んでいる姿が見られるのはこの時期だけです。



キチョウ



スジグロシロチョウ

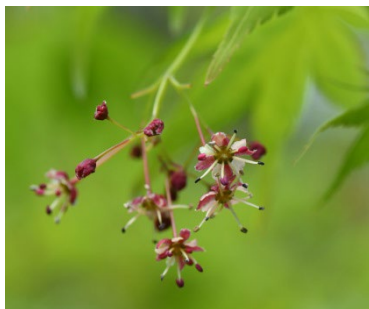


ツマキチョウ

木に咲く花たち 木々も花を咲かせる季節です。小さく目立たないものもありますが、森の中ではサクラ以外の「お花見」を楽しむことができます。4～6月ごろに咲く花をおおよそ開花順に並べましたが、場所や個体によって異なります。



ウグイスカグラ



イロハモミジ



マルバアオダモ



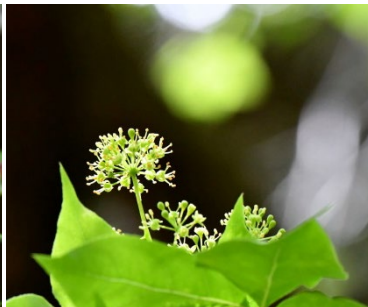
ノダフジ



タニウツギ



ツクバネウツギ



タカノツメ



ガマズミ



ホオノキ



ノイバラ



クマノミズキ



ムラサキシキブ

春の森で子育てをする鳥たち

4月になると、多くの鳥たちの繁殖のシーズンがおとずれます。子育ての最初は巣作りから。種類によって営巣する場所や巣の形、巣材などが異なります。内側と外側で異なるものを巣材に使っていたり、草やコケなどの植物由来のものだけでなく、羽毛や動物の毛、クモの巣なども巣材として利用していることがあります。子育て中の親鳥は非常に神経質で、人間の気配を感じると巣を放棄してしまうこともあるので近づいての観察は控えましょう。



ホオジロ 主に枯れ草を利用する



コサメビタキ 樹皮に生えるコケの仲間を使う



オオルリ 緑色のコケを多く使う



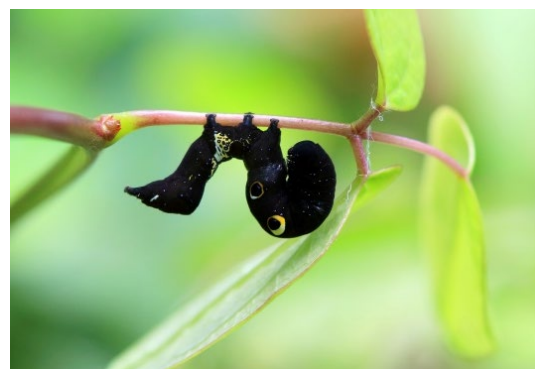
サンコウチョウ 様々なコケで巣の周りをコーティング

虫たちの身を守る戦略

春から夏にかけて、鳥たちの主な食べ物は昆虫です。鳥の捕食を逃れるため、昆虫たちは体の模様を使って対抗します。木の枝や葉に似せてカモフラージュし、隠れます。また、目玉模様には大きな生き物だと鳥をおどろかせたり、進行方向を偽る役目をしているのではないかとされています。



小枝に擬態したシャクガの幼虫

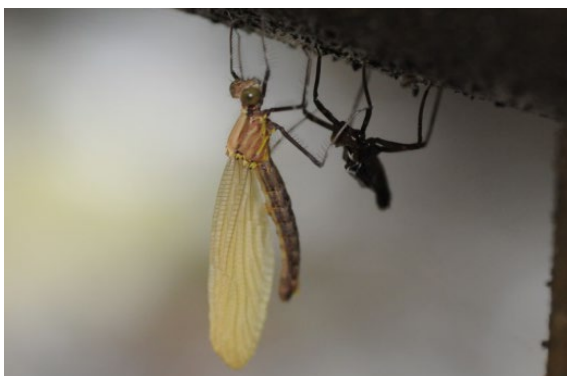


目玉模様を持つアケビコノハの幼虫

水生昆虫の羽化

5月から6月ごろにかけて、トンボやカワゲラ、カゲロウなど、幼虫期を水中で過ごした虫たちが羽化します。長いものでは数年間の水中生活を終え、短い成虫期を謳歌します。

左: アサヒナカワトンボ
右: カワゲラ



国定公園に生息するカエルたち

国定公園には多様性に富んだカエルが生息しています。カジカガエルは鳴き声特徴的で、高く透きとおった声をしています。モリアオガエルは池や水たまりに張り出した枝に泡に包まれた卵を産み、生まれたおたまじゃくしは落下して水中生活を始めます。低く大きな声のウシガエルは、もともと国内にはいなかった外来種です。



カジカガエル



モリアオガエル



ヒキガエル



ニホンアマガエル



タゴガエル



ウシガエル

野生のいちご

夏の始まりを感じる日差しのもとで、野いちごも熟れ始めます。人が食べてもみずみずしく甘いと感じる野いちごは野生動物たちにとっても栄養価の高い、大切な食べ物です。

左：クサイチゴ

右：ナガバモミジイチゴ



飾り花を持つ植物 初夏になると、街の中でもアジサイが咲き始めます。花びらのように見える部分は、実際はガクが発達したもので装飾花と呼ばれています。よく見ると装飾花には雌しべや雄しべはなく、装飾花に囲まれるように小さな花が集まっているのが分かります。装飾花は花びらの役割と似ていて、花粉を運んでくれる虫たちに花の場所を知らせる役割があるようです。



ヤマアジサイ



イワガラミ



ヤブデマリ

しぜん大好き！森あそび！

子どもにオススメ

五感を使って、全身で自然を感じてみましょう。また、絵本のお話の世界に入ったり、簡単なクラフトを森の中で楽しみましょう。

4月7日(日) 5月5日(日) 6月23日(日) 12:30～15:00ごろ

☆少雨決行 ☆箕面ビジターセンター集合

☆参加費:100円 子ども無料 ☆当日受付、先着20名

箕面川ダム周遊 自然観察ツアー 黄色い花を見つけに行こう

箕面川ダム周辺をゆっくり歩きながら、野鳥や植物を観察します。春の日差しを感じながら、自然を満喫しよう！

4月14日(日) 12:30～15:00ごろ

☆少雨決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合

☆参加費:100円 子ども無料 ☆申込:当日受付、先着15名

川の中の生き物を探そう！

子どもにオススメ

ビジターセンター近くを流れる川に入って、川の中にいる小さな生きもの(水生昆虫など)を観察しよう！

4月28日(日) 12:30～15:00ごろ

☆雨天中止 ☆箕面ビジターセンター集合

☆参加費:100円 子ども無料 ☆申込:当日受付、先着20名

森を歩いて野鳥を観察しよう

さまざまな種類の鳥たちがさえずる季節です。森の中を散策しながら野鳥のさえずりを聞き分けてみましょう。

5月26日(日) 12:30～15:00ごろ

☆少雨決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合

☆参加費:100円 子ども無料 ☆申込:当日受付、先着15名

アリジゴクの不思議発見

子どもにオススメ

ビジターセンター展示室周辺のアリジゴクの巣を探してアリジゴクの不思議を観察しよう！

6月16日(日) 12:30～15:00ごろ

☆少雨決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合

☆参加費:100円 子ども無料 ☆申込:事前申込、先着15名

【イベント申込先】NPO法人みのお山麓保全委員会 Tel/Fax:072(724)3615 HP: <http://yama-nami.net/> (検索:山なみネット)

自然工作教室 こいのぼりを作ろう！

子どもにオススメ

小枝などの自然素材を使ってオリジナルなこいのぼりを作ります。こどもの日まで飾って楽しみましょう。

4月14日(日) 12:30～15:00ごろ

☆雨天決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合

☆参加費:1作品につき300円 ☆事前申込、先着30名

森の癒しウォーク 森のゆりかごハンモック

森のセラピーアシスターと癒しの森をウォーキング！！ハンモックに揺られながら森の癒しを感じませんか？ストレス解消しましょう！

4月21日(日) 12:30～15:00ごろ

☆雨天中止 ☆箕面ビジターセンター集合

☆参加費:100円 ☆申込:当日受付、先着10名

毎月第2日曜は「自然工作教室」の日！

子どもにオススメ

箕面ビジターセンター講義室で、小さな木の実などの自然素材を使って、自由に工作を楽しみましょう！

5月12日(日)、6月9日(日) 12:30～15:00ごろ

☆雨天決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合

☆参加費:1作品につき100円 ☆申込:当日受付、先着30名

森の癒しウォーク 森林浴とアロマの日

森のセラピーアシスターと一緒に癒しウォーキング。深緑の森を満喫しましょう！！そして森の香りのアロマクリームを手作りしよう！

6月2日(日) 12:30～15:00ごろ

☆雨天中止 ☆箕面ビジターセンター集合

☆参加費:500円 ☆申込:事前申込、先着15名



箕面ビジターセンター(政の茶屋園地)

住所:〒562-0001 箕面市箕面1576 Tel/Fax:072(723)0649

■ 開館時間:10時から16時迄(4月から11月の土日祝は9時30分から17時迄)

■ 休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月4日)

※施設や駐車場は利用できませんが、入園は可能

【電車ご利用の方】※時刻表は変更の可能性がありますのでご確認ください

(1) 阪急箕面線「箕面駅」下車、箕面大滝を経由して徒歩約90分

(2) 阪急バス「千里中央駅」乗車、「勝尾寺」下車徒歩約30～40分

「千里中央④停留所」発車予定時刻

(栗生団地経由、勝尾寺、北摂霊園方面行) * 午前の時刻を表示

平日 9:10、11:15 / 土・日祝日 9:00、9:55、10:55

「勝尾寺停留所」発車予定時刻 (千里中央方面行) * 午後の時刻を表示

平日 13:28、16:31 / 土・日祝日 12:31、13:38、14:26、15:23、16:48

【マイカーご利用の方】

新御堂筋国道423号を北上、白鳥交差点を左折、箕面浄水場を右折、
府道豊中亀岡線を北上(約5km)



編集後記: 暖かな春はのんびり歩いても、生き物の観察で足を止めても、心地よい季節です。花が咲き、虫が訪れ、鳥がさえずる、にぎやかな春の森で、たくさんの生き物たちとの出会いを楽しみましょう！

Meiji-no-mori Minoh Quasi-National Park